

山陽地区(9工区及び宮崎水門)の事業概要

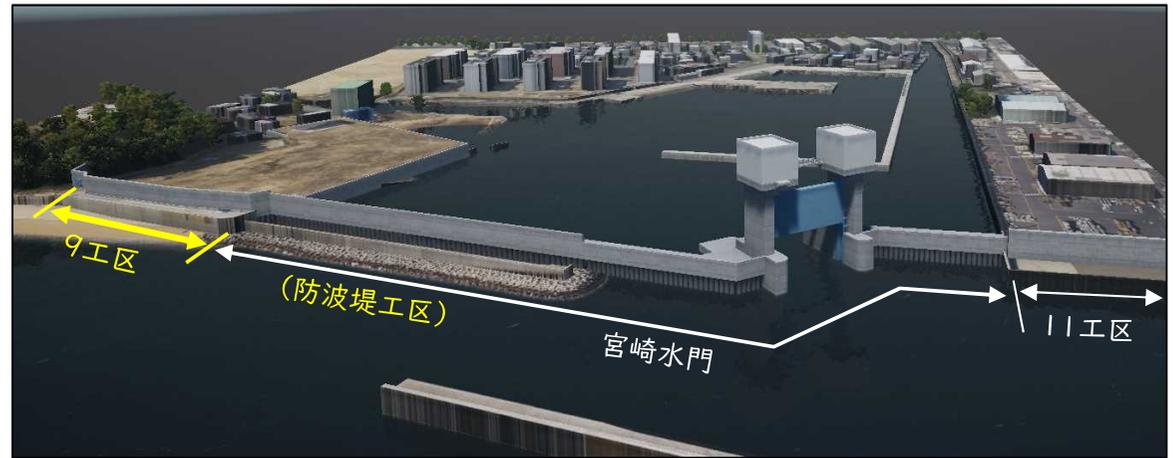
1999年(平成11年)台風18号に伴う大規模な高潮の発生により、下関市内の長府東侍町・長府宮崎町及び国道9号背後は甚大な浸水被害が発生しました。このため、2021年(令和3年)8月より、9工区において胸壁等の整備を進めています。

工事にあたっては、自然海浜の残る御船手海岸へのアクセスを確保するため、胸壁を出入りするための陸閘を設置する予定です。

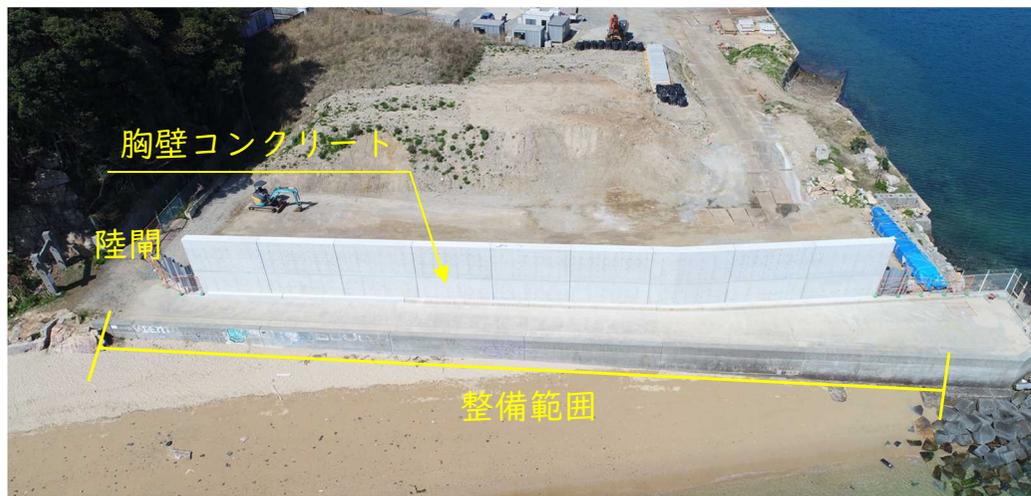
9工区に引き続き、2022年度(令和4年度)より宮崎水門(防波堤工区)に着手します。



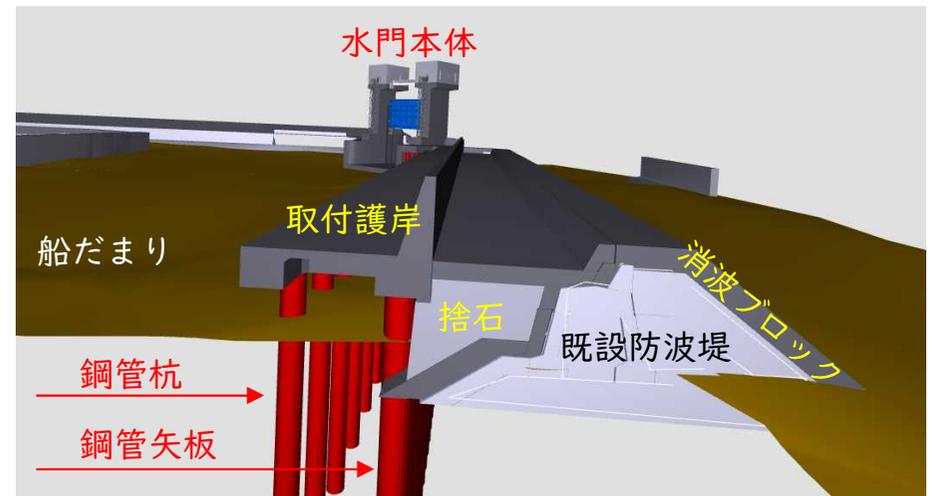
位置図



完成イメージ



9工区現況



宮崎水門(防波堤工区) イメージ図